

我が四月一日(ジヤパンヘラルド)新聞ニ曰ク昨夕香
 港ヨリ蒸氣船(マドラス)當港ニ着船シタリコノ船
 中ニ(サリヘン)ト言フ人乗船シ居タリコノ人ハ元来
 フレミア国ノ官負ニシテ近頃英國政府ノ官負ト
 ナリシガ一千八百五十四年一千八百五十六年東方
 ノ役ニ於テ三十大隊ノ長トナリテ出陣セリ而シ
 テアルマ—インケルマンノ戦争ニモ出陣シテ一千八
 百五十四年八月二十六日(セバストーフル)ソルテイ
 ー(両所ノ圍ミ)ノ片再疵傷ヲ蒙レリ又近頃
 ノ(ロルドレグラシ)及ヒ大將(シルテ—ラシーエー
 ウレン)ヨリ急使ヲ命ラレタリ其後八十二大隊ヲ
 引率シテ出陣セリ且陸軍ノ運送隊(バタイ
 ロン)ノ命令官トナリシトモアリ亦印度人一揆ノ
 節出陣セリ大將(ウインドム)ノ從將トナリ
 テ(カウソール)ニ於テ大ニ働キ軍功ヲ顯セリ
 (クウリイタルコンセンセント)ノ敗北(カンカグンテ)
 (カンカル)ノ働キ(バルレーク)ノ囚捕(シヤンジエハ
 ンポール)ノ惠ニ五月十五日十八日引續ク戦(フ
 ニニア)城砦ヲ取ル(マホムテ)城砦ノ打崩(フ
 レガゴング)ノ働キ此ノ人ハ(クレミア)(インド)兩所
 出陣ノ節能ク其身ヲ捨テ働キシカ故ニ都合
 八度襟衣賞ヲ得タル名誉ノ英傑ナル知勇ノ人
 ナリ